

2020年度 特定非営利活動に係る事業活動予算書

2020年 4月 1日から 2021年 3月 31日まで

特定非営利活動法人

おおいた環境保全フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
(経常収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入 20人	20,000		
賛助金収入	200,000		
入会金収入	5,000	225,000	
2 事業収入			
(1)エコツアーリズム事業収入（自主事業）	5,500,000		
(2) 販売手数料収入	200,000	5,700,000	
3 補助金等収入			
公共団体委託事業収入	4,850,000		
環境省事業補助金収入	5,000,000		
民間助成金収入	4,720,000	14,570,000	
4 寄附金収入			
一般寄附及び環境寄附	500,000	500,000	
5 その他収入			
利息収入	500	500	
6 その他の事業会計からの繰入			
経常収入合計			20,995,000
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	7,000,000		
諸謝金	500,000		
(2) その他経費	12,000,000		
事業費計		19,500,000	
2 管理費			
(1) 人件費	1,200,000		
(2) その他経費	200,000		
管理費計		1,400,000	
経常支出合計			20,900,000
経常収支差額			95,000
III その他資金収入の部			
1 固定資産売却収入	0		
その他の資金収入合計		0	
IV その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出	0		
その他の資金支出合計		0	
当期収支差額			95,000
前期繰越収支差額			39,636,017
次期繰越収支差額			39,731,017

令和2年 5月10日

特定非営利活動法人 おおいた環境保全フォーラム

理事長 内田 桂 印

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
- 4 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」(注 当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。)というように事業毎に記載する。
- 5 重要な会計方針等を計算書類に対する注記を欄外下に記載する。
(重要な会計方針とは、借入金限度額、原価償却の方法及び資金の範囲等をいう。)
- 6 管理費の支出規模(管理費の合計)は、総支出額(事業費及び管理費の総計)に占める割合の2分の1以下であることが必要。(事業費>管理費)
- 7 特定非営利活動促進法第5条第1項により、その他の事業において収益を生じたときは、これを特定非営利活動のために使用しなければならないとあるので、その他の事業の収益は特定非営利活動に係る事業会計に全額繰り入れることが必要。